

会 議 録

1 会議名

令和5年度第9回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 協議事項（公開）

・地域協議会活動報告会の開催について

(2) 自主的審議事項（公開）

・坊ヶ池周辺の資源（自然や施設）を活用した地域の活性化について

・子育て世帯、高齢者世帯が安全で安心して暮らせる環境の整備について

(3) その他（公開）

3 開催日時

令和5年12月21日（木）午後3時00分から午後3時20分まで

4 開催場所

清里区総合事務所 3階 第3会議室

5 傍聴人の数

—

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委員：古澤文夫（会長）、山川正平（副会長）、羽深正、向橋マチ子、保坂幸男、堀川敏子、松永誠一、笹川重作、桑原正史、横山芳一

・事務局：清里区総合事務所 佐藤所長、岩崎次長、横山市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長）、近藤班長、田村主査

8 発言の内容（要旨）

【岩崎次長】

会議の開会を宣言

佐々木勝峰委員、竹田恵理子委員の欠席を報告

上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告する。

【古澤会長】

挨拶

【佐藤所長】

挨拶

【古澤会長】

会議録の確認を松永誠一委員に願います。

それでは、次第4「協議事項」に入る。

地域協議会活動報告会の開催について、事務局から説明を求める。

【近藤班長】

資料1、2により説明

【古澤会長】

事務局からの説明について、よろしいか。

活動報告会だけでは、参加者が見込めないため、多くの方から参加いただきたいと思い、今年度から取り組んでいる地域活動支援事業に代わる地域独自の予算事業について、報告をしていただく。それでよろしいか。

(委員了承)

【古澤会長】

次に、次第5「自主的審議事項」に移る。

「自主的審議事項」について事務局から説明を求める。

【近藤班長】

前回は、これまでの議論で出された意見を現状・提案・疑問の3つに分類し、整理しながら議論を進めていただいた。本日も前回同様に、それぞれの座長さんから前回議論いただいた内容の振り返りと、今回の議論で何をどこまで進めるかといったことの概要を簡潔にまとめて報告いただいてから、各グループに分かれて議論いただきたい。

今回も、これまでの議論の内容及び進捗状況を踏まえ、引き続き課題の整理と課題に対する提案、解決策の方向性について議論をお願いします。

それぞれのグループにおいて、テーマに対する課題が複数あるかと思うが、1つの課題を重点的に議論するような形で進めていくことで、課題の整理が円滑にできるのではないかと考える。なお、議論いただくにあたり、事務局が前回までの意見などを整理したので、参考にしながら議論を進めていただきたい。

次回1月以降のスケジュールと内容については、議論の進捗状況を踏まえ進めていきたいと思うが、基本的に「2月は課題に対する提案、解決策の取組の方向性を地域協議会で協議・決定する。」「3月は課題に対する提案、解決策の取組を随時実行する。」といったことで進めていければと考えている。

いずれにしても、清里区の活性化に向け、活発な議論をお願いし、課題に対する提案、

解決策の取組が年度内に着手できるよう、議論を進めていただきたい。

【古澤会長】

それでは、事務局から説明があったとおり、それぞれの座長から前回までの経過と今回議論する内容について報告をお願いし、この会が終わったら、各グループに分かれて自主的審議事項を議論いただきたい。

【山川副会長】

坊ヶ池周辺の資源（自然や施設）を活用した地域の活性化について

いままで2回の議論を通して出された意見を、前回、現状・提案・疑問に分類した。

現状では、坊ヶ池でイベントを多くやってもらいたい、人手不足でなかなかできない。せっかくの施設でありながら、地元の利用者が非常に少ない。といった意見があった。

提案では、貸農園、体験農園を作って人を呼び込む。坊ヶ池周辺の整備、遊歩道のコース整備。キャンプ場が中途半端なので、キャンプ場を作ってサウナ風呂も作ったらどうか。

委員からは、坊ヶ池周辺の資源を活用した地域の活性化について、現状や提案など、広範囲にわたる意見が出された。本日も引き続き議論を進め、具体的な課題解決に向けた解決策を絞り込んでいきたい。

【堀川委員】

子育て世帯、高齢者世帯が安全で安心して暮らせる環境の整備について

11月28日に放課後児童クラブを視察し、子どもたちが放課後児童クラブで過ごしている様子を確認することができた。その後、市の職員と清里区総合事務所で意見交換を行い、その内容と説明をもとに11月30日に自主的審議事項について議論を行った。

視察した限りでは、クラブの部屋が非常に狭いと多くの委員から意見があった。

市では、学校内の空いた教室について、安全を確保したうえで学校と連携をとりながら放課後児童クラブを運営しており、近年、子どもの人数は減少しているが、両親共働きといったいまの時世から、放課後児童クラブの利用者は増加傾向にあり、利用者が多い日には図書室を開放するなど、臨機応変に対応しているとの説明があった。

また、放課後児童クラブの支援員は女性のみであり、子どもの成長には男性のじいちゃん役の支援員がいてもよいのではないかとの意見について、市からは、現在16人の男性支援員がいる。市内には48の児童クラブがあり、全クラブにいきわたらない状況であることと、支援員の平均年齢が62歳であり高齢化が進んでいるとの説明があった。

また、学校側の教育補助員に空いた時間で運営に協力いただいているとの説明もあった。

当面、高齢者世帯等への具体的な支援については議論しない。としており、放課後児童クラブを視察したことによる子育て世帯の支援について、議論を活性化していく。

【古澤会長】

事務局からも説明があったように、結論をすぐに出すのではなく、いろんな意見を出していただいて、問題点や解決策を探っていくということで、この後、各グループに分かれて議論いただきたい。

【古澤会長】

次第6「その他」に移る。

次回の令和5年度第10回清里区地域協議会について、1月25日（木）午後3時から、清里区総合事務所第3会議室で開催したいと思うが、よろしいか。

（委員了承）

【古澤会長】

その他、皆さんから何かあるか。

ないようなので、以上をもって第9回地域協議会を終了する。

最後に山川副会長から、閉会の挨拶をお願いします。

【山川副会長】

閉会の挨拶

9 問合せ先

清里区総合事務所 総務・地域振興グループ

Tel025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。